

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第7区分
【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2003-285935(P2003-285935A)
【公開日】平成15年10月7日(2003.10.7)
【出願番号】特願2002-355660(P2002-355660)
【国際特許分類第7版】
B 6 5 H 1/00
B 6 5 H 7/14
【F I】
B 6 5 H 1/00 5 0 1 C
B 6 5 H 7/14

【手続補正書】
【提出日】平成16年11月2日(2004.11.2)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】記録装置および記録媒体の種類判別方法
【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

記録を行うための記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体を給送する給送機構とを備え、

前記給送機構によって給送された記録媒体に対して記録手段により記録を行う記録装置であって、

前記記録媒体積載部に記録媒体が積載されたことを検出する積載検出手段と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する記録媒体判別手段と、

前記積載検出手段が前記記録媒体積載部への記録媒体の積載を検出したことに応じて、前記記録媒体判別手段による記録媒体の種類の判別動作を実行させると共に、当該判別された記録媒体の種類に基づき前記記録媒体への記録に関連する動作を制御する制御部と、を備えたことを特徴とする記録装置。

【請求項2】

前記記録媒体判別手段によって判別された記録媒体の種類を記憶する記憶手段を更に備え、

前記制御部は、前記記録媒体判別手段により判別された記録媒体の種類を前記記憶手段に記憶させると共に、前記記憶手段に記憶された記録媒体の種類に基づき前記記録媒体への記録に関連する動作を制御することを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項3】

前記記録媒体判別手段は、前記記録媒体積載部から前記給送機構によって次に給送される記録媒体の種類を判別することを特徴とする請求項1または2に記載の記録装置。

【請求項4】

前記給送機構は、前記記録媒体積載部に積載された複数の記録媒体のうち最上位の記録

媒体から順次給送することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 5】

前記給送機構は、前記記録媒体積載部に積載された複数の記録媒体のうち最下位の記録媒体から順次給送することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 6】

前記記録媒体積載部は、異なる種類の記録媒体を積載可能であり、前記給送手段は異なる種類の記録媒体を給送可能であることを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 7】

記録装置の電源 ON 時に前記記録媒体判別手段による判別を実行することを特徴とする請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 8】

前記制御部は、前記記録媒体判別手段によって判別された記録媒体の種類に従って記録媒体の給送動作を制御することを特徴とする請求項 1 ないし 7 のいずれかに記載の記録装置。

【請求項 9】

記録を行うための記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体を給送する給送機構とを備えた記録装置において実行される記録媒体の種類判別方法であって、

前記記録媒体積載部に記録媒体が積載されたことを検出する積載検出工程と、

前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する記録媒体判別工程と有し、

前記積載検出工程において前記記録媒体積載部への記録媒体の積載が検出されたことに応じて、前記記録媒体判別工程による記録媒体の種類の判別を行うことを特徴とする記録媒体の種類判別方法。

【請求項 10】

前記記録媒体判別工程において判別された記録媒体の種類をメモリに保持し、前記メモリに保持されたデータは記録の指示があったときに前記記録装置から読み出されることを特徴とする請求項 9 に記載の記録媒体の種類判別方法。

【請求項 11】

記録データに基づいて記録媒体に記録を行う記録装置において、

前記記録媒体を積載する記録媒体積載部と、

前記記録媒体積載部に新たに記録媒体が積載されたこと、または、前記記録媒体積載部に積載されていた記録媒体を取り除くこと、に伴う記録媒体の動きを検出する検出手段と、

前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する判別手段と、

前記検出手段が前記記録媒体の動きを検出したことに応じて、前記判別手段による記録媒体の種類の判別動作を実行させる制御部と、
を備えたことを特徴とする記録装置。

【請求項 12】

前記記録媒体判別手段によって判別された記録媒体の種類を記憶する記憶手段を更に備え、

前記制御部は、前記記録媒体判別手段により判別された記録媒体の種類を前記記憶手段に記憶させると共に、記録の指示があったときに前記記憶手段に記憶された記録媒体の種類に基づき前記記録媒体への記録に関連する動作を制御することを特徴とする請求項 11 に記載の記録装置。

【請求項 13】

記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する判別手段とを備え、記録データに基づいて前記記録媒体に記録を行う記録装置における記録媒体の種類判別方法であって、

前記記録媒体積載部に新たに記録媒体が積載されたこと、または、前記記録媒体積載部

に積載されていた記録媒体を取り除くこと、に伴う記録媒体の動きを検出する検出工程と

前記検出工程において前記記録媒体の動きが検出されたことに応じて、前記判別手段による記録媒体の種類の判別動作を実行させる制御工程と、
を備えたことを特徴とする記録媒体の種類判別方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、記録のための記録媒体を積載する記録媒体積載部を持つ記録装置、例えばコンピュータ等の情報出力装置であるプリンタや、複写機、ファクシミリなどの記録装置および記録媒体の種類判別方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、上記従来技術の課題に着目してなされたもので、ユーザが頻繁に記録媒体に対する情報を入力する必要がなく、得られた情報を最大限に生かした信頼性の高い記録動作を実現することができる使い勝手に優れた記録装置および記録媒体の種類判別方法の提供を目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

すなわち、本願の第1の発明は、記録を行うための記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体を給送する給送機構とを備え、前記給送機構によって給送された記録媒体に対して記録手段により記録を行う記録装置であって、前記記録媒体積載部に記録媒体が積載されたことを検出する積載検出手段と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する記録媒体判別手段と、前記積載検出手段が前記記録媒体積載部への記録媒体の積載を検出したことに応じて、前記記録媒体判別手段による記録媒体の種類の判別動作を実行させると共に、当該判別された記録媒体の種類に基づき前記記録媒体への記録に関連する動作を制御する制御部と、を備えたことを特徴とする。

本願の第2の発明は、記録を行うための記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体を給送する給送機構とを備えた記録装置において実行される記録媒体の種類判別方法であって、前記記録媒体積載部に記録媒体が積載されたことを検出する積載検出工程と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する記録媒体判別工程と有し、前記積載検出工程において前記記録媒体積載部への記録媒体の積載が検出されたことに応じて、前記記録媒体判別工程による記録媒体の種類の判別を行うことを特徴とする。

本願の第3の発明は、記録データに基づいて記録媒体に記録を行う記録装置において、前記記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に新たに記録媒体が積載されたこと、または、前記記録媒体積載部に積載されていた記録媒体を取り除くこと、

に伴う記録媒体の動きを検出する検出手段と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する判別手段と、前記検出手段が前記記録媒体の動きを検出したことに応じて、前記判別手段による記録媒体の種類の判別動作を実行させる制御部と、を備えたことを特徴とする。

本願の第４の発明は、記録媒体を積載する記録媒体積載部と、前記記録媒体積載部に積載された記録媒体の種類を判別する判別手段とを備え、記録データに基づいて前記記録媒体に記録を行う記録装置における記録媒体の種類判別方法であって、前記記録媒体積載部に新たに記録媒体が積載されたこと、または、前記記録媒体積載部に積載されていた記録媒体を取り除くこと、に伴う記録媒体の動きを検出する検出工程と、前記検出工程において前記記録媒体の動きが検出されたことに応じて、前記判別手段による記録媒体の種類の判別動作を実行させる制御工程と、を備えたことを特徴とする。